

1423回

オミクロン株、国内2例目

ペルーから入国、空港検疫で

厚労省

厚生労働省は1日、ペルーから入国し、空港検疫で新型コロナウイルス陽性が判明した20代男性から、麥賣株「オミクロン株」が検出されたと発表しました。国内で確認されたのは2例目。男性は入国後隔離され、現在は医療機関で療養しているといいます。男性はペルー滞在などといいます。

厚生労働省は1日、成田空港の検疫で陽性と判明しました。国立感染症研究所が全遺伝情報（ゲノム）解析をしたところ、オミクロン株が検出されました。空港到着時は無症状でしたが、国が指定する宿泊施設で療養していたところ、発熱と咽頭痛の症状が表れています。

オミクロン株は同月30日、アフリカ南部ナミビアから入国した同国人の男性外交官から検出されたのが国内初確認となりました。厚労省は、男性外交官と同行飛行機に乗った76人全員を濃厚接触者と定めています。健康管

理などを実施しています。

この外交官の濃厚接触者はではないといいます。

国内121人感染

国内では1日、新たに121人の新型コロナウイルス感染が確認されました。重症者は前日から2人増え43人、死者は1人確認されました。26県で新規感染者がゼロでした。

を下回りました。死者は1人でした。

東京都では新たに21人は感染が確認されました。前週の水曜日から4人増え、1日当たりでは20日連続で30人

東京都によると、新規感染者の直近1週間平均は17・3人で、前週比121%。